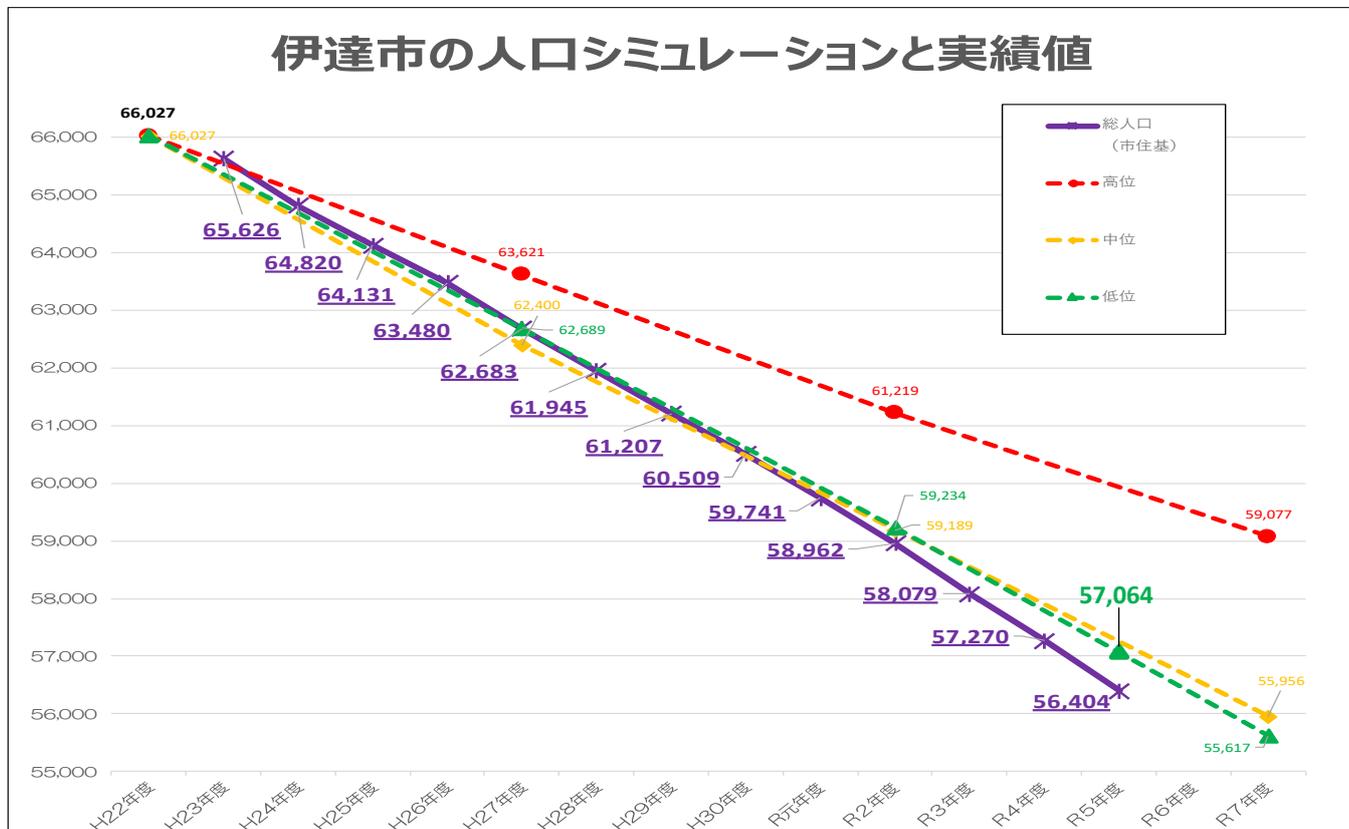


# 伊達市人口ビジョン（令和2年3月策定）に関する動向

## 1. 伊達市の将来人口推計及び現状

第2期戦略改定時に再推計を行った人口ビジョン（高位・中位・低位パターン）に対する住民基本台帳情報を基にした人口推移の実績は次のとおりです。

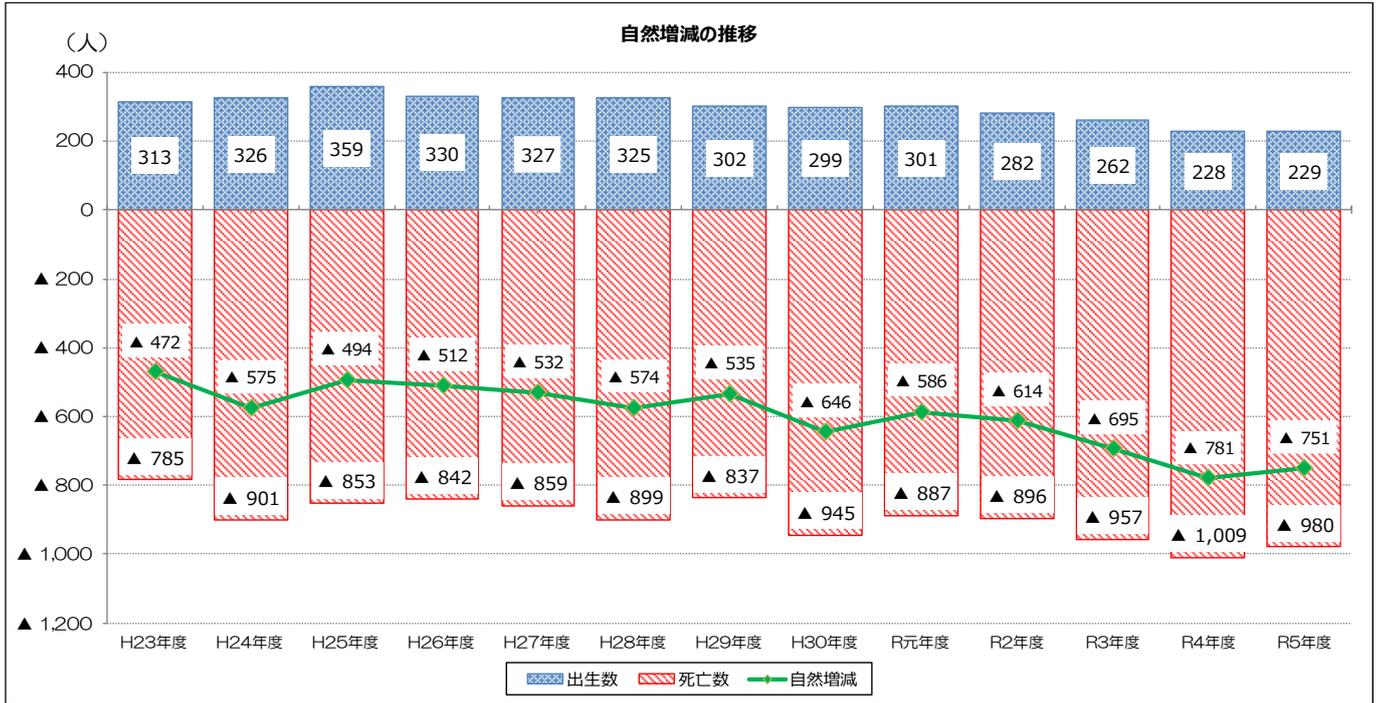


年次	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
総人口 (市住基)	66,027 (国勢調査)	65,626	64,820	64,131	63,480	62,683	61,945	61,207	60,509	59,741	58,962	58,079	57,270	56,404
うち男	31,951	32,076	31,590	31,297	31,018	30,635	30,245	29,819	29,491	29,094	28,764	28,351	27,973	27,556
うち女	34,076	33,550	33,230	32,834	32,462	32,048	31,700	31,388	31,018	30,647	30,198	29,728	29,297	28,848

- ・2060年の人口を高位（46,334人）、中位（34,999人）、低位（30,670人）パターンで推計。
- ・平成22年度から令和5年度までの13年間で9,623人減少。  
内訳は、男が4,395人（45.7%）、女が5,228人（54.3%）となっている。
- ・平成27年度（第1期戦略開始時）から令和元年度までの5年間では、2,942人の減少となっている。  
内訳は、男が1,541人（52.4%）、女が1,401人（47.6%）となっている。
- ・令和2年度（第2期戦略開始時）から令和5年度までの3年間では、2,558人の減少となっている。  
内訳は、男が1,208人（47.2%）、女が1,350人（52.8%）となっている。
- ・当初は低位パターンで推移してきたが、令和2年度（第2期戦略開始時）以降は低位パターンを下回って推移している。
- ・令和5年度時点で、低位パターンの予測値（57,064人）に比較し実績値（56,404人）で660人低い数値となっている。→低位パターンよりもさらに人口減少が進んでいる。

## 2. 人口動向（自然動態）

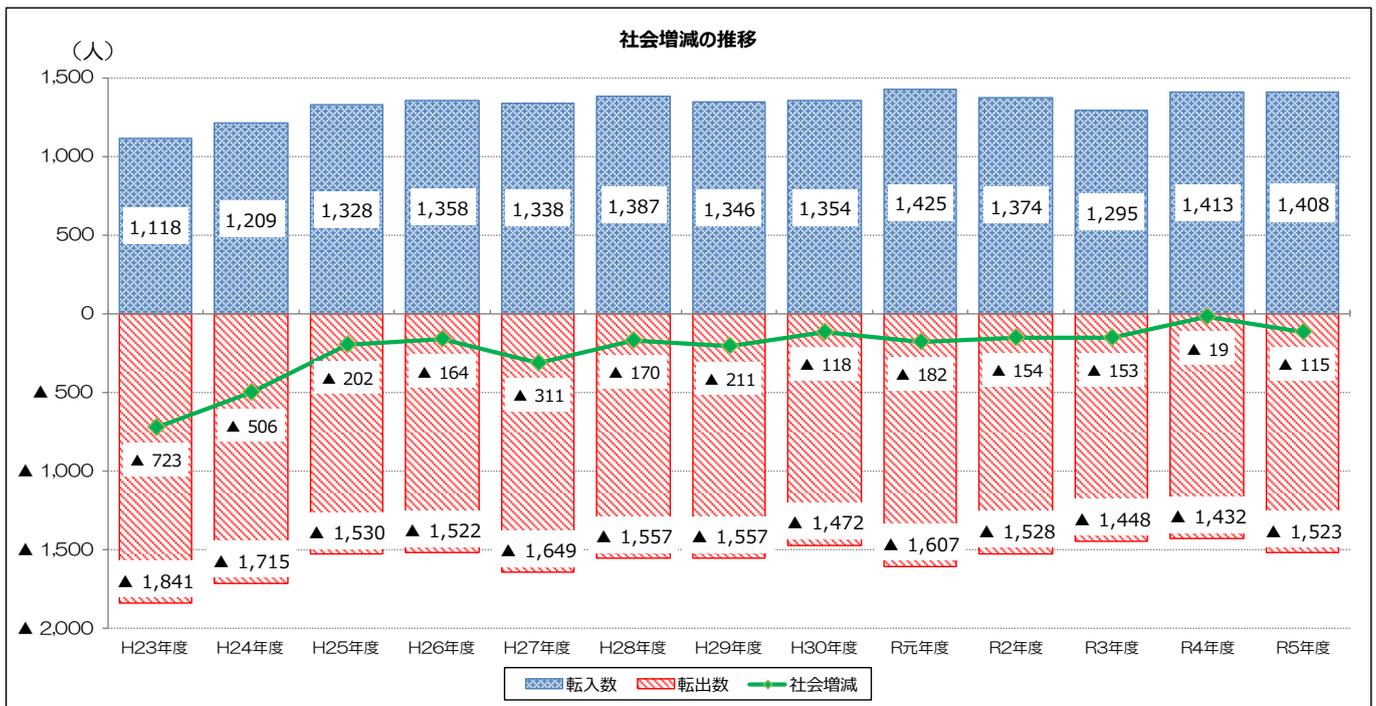
出生・死亡による人口の増減を表す自然動態の推移は次のとおりです。



- ・出生数については、概ね300人代で推移してきたが、令和2年度以降は減少傾向にある。
- ・死亡数については、ほぼ横ばいで推移してきたが、令和2年度以降は若干の増加傾向にある。

## 3. 人口動向（社会動態）

転入・転出による人口の増減を表す社会動態の推移は次のとおりです。

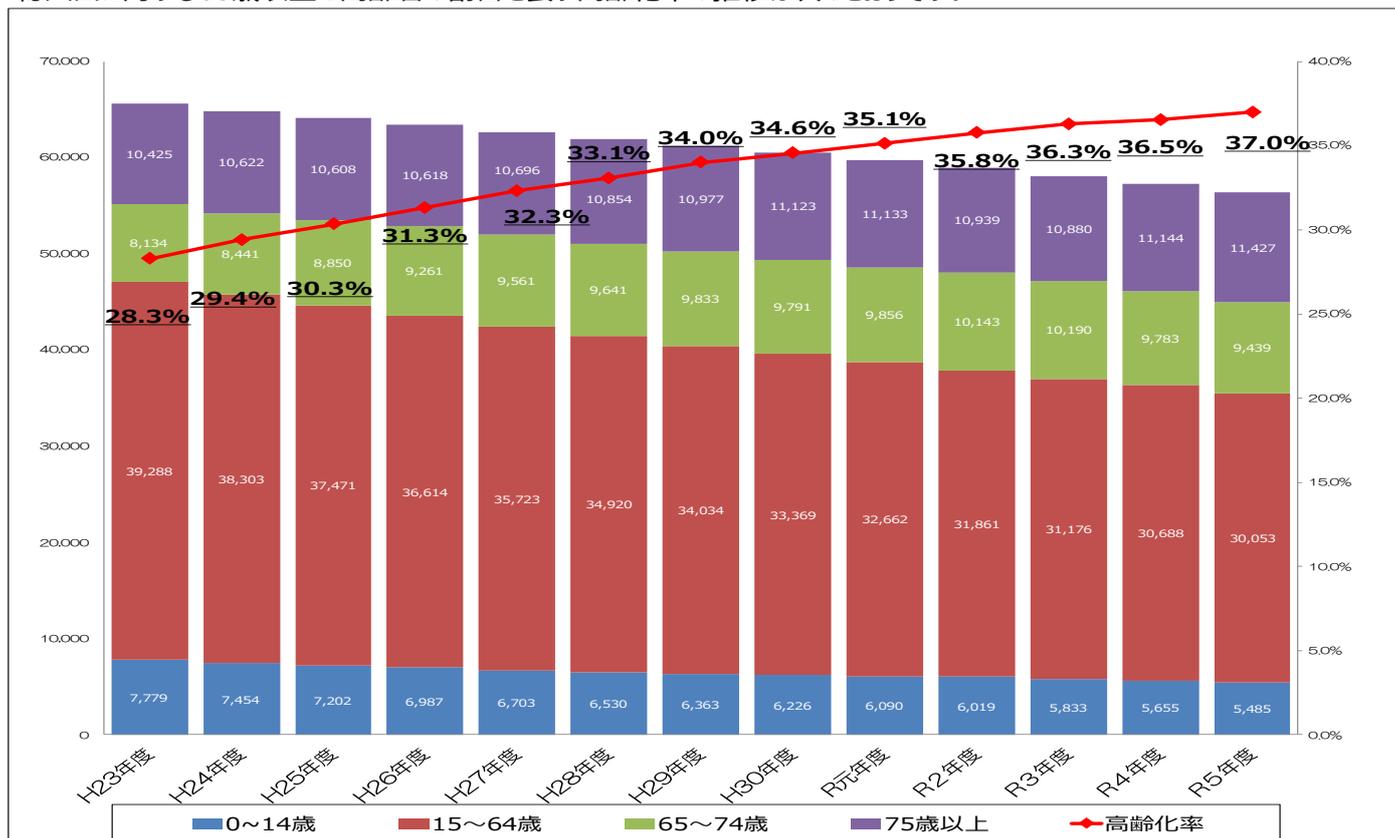


※出典元：伊達市住民基本台帳情報（各年3月末日現在）

- ・平成23、24年度は震災の影響により、転入数は少なく、転出数が多かった。
- ・転入数について、平成25年度以降微増している。
- ・転出数について、平成25年度横ばいで推移している。

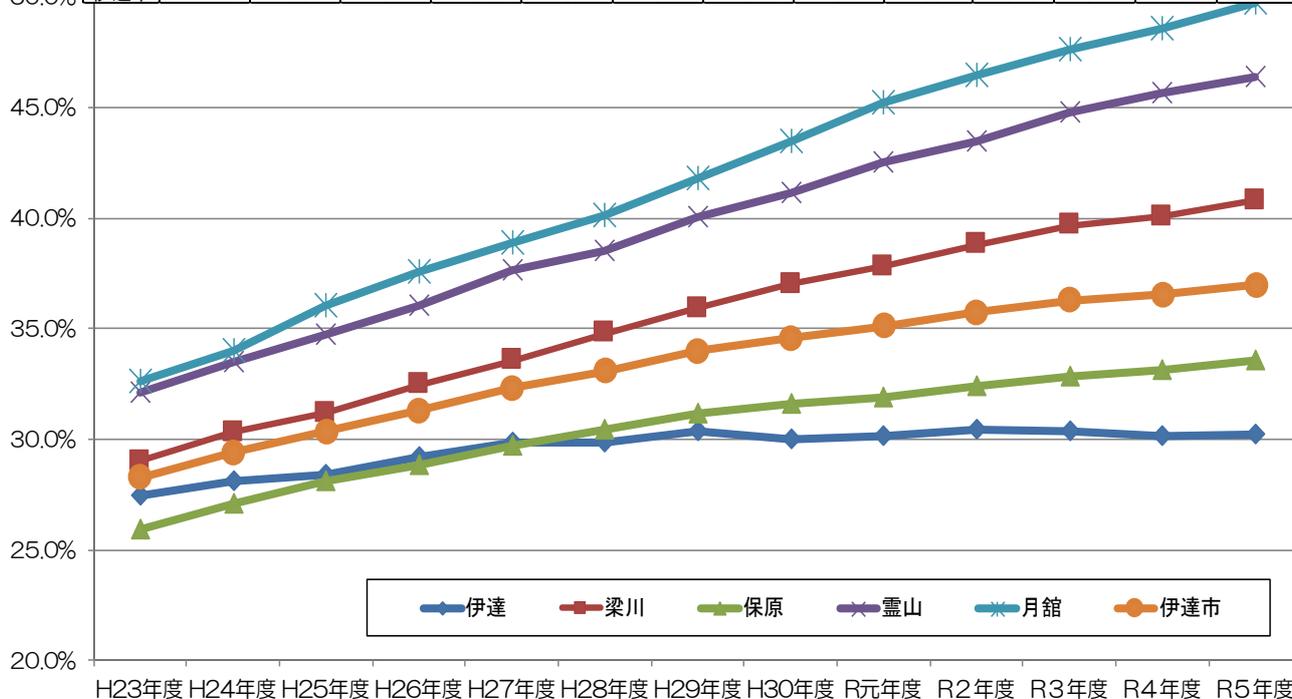
## 4. 高齢化率

総人口に対する65歳以上の高齢者の割合を表す高齢化率の推移は次のとおりです。



### 旧町別高齢化率の推移

年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
伊達	27.5%	28.1%	28.4%	29.2%	29.8%	29.9%	30.4%	30.0%	30.1%	30.5%	30.3%	30.2%	30.2%
梁川	29.0%	30.3%	31.2%	32.5%	33.6%	34.8%	35.9%	37.0%	37.8%	38.8%	39.7%	40.1%	40.8%
保原	26.0%	27.1%	28.1%	28.8%	29.7%	30.4%	31.2%	31.6%	31.9%	32.4%	32.9%	33.1%	33.6%
霊山	32.1%	33.5%	34.7%	36.1%	37.6%	38.6%	40.0%	41.2%	42.6%	43.5%	44.8%	45.7%	46.4%
月館	32.7%	34.0%	36.1%	37.6%	38.9%	40.1%	41.8%	43.5%	45.3%	46.5%	47.6%	48.6%	49.8%
伊達市	28.3%	29.4%	30.3%	31.3%	32.3%	33.1%	34.0%	34.6%	35.1%	35.8%	36.3%	36.5%	37.0%



※出典元：伊達市住民基本台帳情報(各年3月末日現在)

- ・市全体の高齢化率は37.0%で、第1次戦略がスタートした平成27年度の32.3%から4.7ポイント、第2次戦略がスタートした令和2年度の35.8%から1.2ポイント上昇している。
- ・市全体の高齢化率を上回っている地域は、梁川地区、霊山地区、月館地区であり、高齢化率が40%を上回っている。
- ・保原地区は、市全体の高齢化率を下回っているが、緩やかな上昇傾向にある。
- ・伊達地区は、平成29年度は30.4%、令和5年度は30.2%で、横ばいで推移している。